

令和4年第10回網走市教育委員会会議録

令和4年9月29日（木）午後3時00分 西庁舎2階会議室に招集した。

1. 出席者は次のとおりである。

教育委員 富永 雄一 ・ 中山 真弓 ・ 伊藤 亮人 ・ 佐々木 砂宗
教育長 岩永 雅浩

2. 会議の議案は、次のとおり。

議案第1号 教育財産の取得の申出について【非公開】【原案可決】
議案第2号 令和4年度一般会計補正予算要求について【非公開】【原案可決】
議案第3号 網走市立学校職員の自家用車の公用使用に関する規則の一部を改正する規則
制定について【公開】【原案可決】
議案第4号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について【公開】【原案可決】

3. 説明のため出席した者は、次のとおり。

学校教育部長 田 口 徹
社会教育部長 吉 村 学
学校教育部次長 大 垣 正 紀
学校教育部次長 小 松 広 典
学校教育部参事 高 橋 善 彦

4. 会議の書記は、次のとおり。

学校教育課庶務係 菅 野 早 希

5. 会議の署名委員は、次のとおり。

本日出席委員全員および教育長

岩永教育長 ただ今から令和４年第１０回網走市教育委員会を開会いたします。
本日の出席委員は教育委員４名と教育長が出席しております。
本日の会議録署名委員の指名ですが、出席をされている委員全員と教育長
といたします。

本日は議案４件でございますが、審議に入る前に、まず教育委員会会議
規則第１２条のただし書きに定められております、非公開案件とすべき事
項について、お諮りいたします。

議案第１号「教育財産の取得の申し出について」と議案第２号「令和４
年度一般会計補正予算要求について」でございますが、「議会に提案前
である議案に係る事項」に該当すると思われますので、非公開とすること
でご異議ございませんか。
（「ありません」との発言）

異議なしと認めまして、本日予定しております議案第１号及び議案第２号
につきましては、非公開案件と決定させていただきます。

次に、教育行政について、事務報告をお願いいたします。

田口学校教育部長 ７月２０日から９月２８日までの学校教育部教育行政事務報告

吉村社会教育部長 ７月２０日から９月２８日までの社会教育部教育行政事務報告

岩永教育長 ただ今、報告のありました教育行政について、ご質問等ございませんか。

伊藤委員 ７月２４日、２７日のスポーツ合宿サッカー教室について、これは教育委員
会側から各チームに誘致したのですか。

吉村社会教育部長 教育委員会と各チームとで、何度か打ち合わせをする中で、地元のサッ
カー少年団の紹介をして実現したものです。
大宮のチームについては、網走夏祭りの千人踊りに参加したいとの意向
もあり、実現したものです。

伊藤委員 ありがとうございます。
このような機会は、子どもにとって良い経験であり、ラグビーや陸上な
ど幅広い分野に広まっていけば良いと思います。

岩永教育長 他はいかがでしょうか。
（「ありません」との発言）

特になければ、以上で教育行政についての事務報告を終わらせていただきます。

岩永教育長

それでは、本日の議題に入ります。**非公開案件**であります議案第1号「教育財産の取得の申出について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

【非公開案件】

岩永教育長

それでは、お諮りいたします。

議案第1号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

次に、議案第2号「令和4年度一般会計補正予算要求について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

【非公開案件】

岩永教育長

それでは、お諮りいたします。

議案第2号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

岩永教育長

次に、議案第3号「網走市立学校職員の自家用車の公用使用に関する規則の一部を改正する規則制定について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

小松学校教育部次長

議案書の5頁から7頁と教育委員会資料の1頁から2頁をご覧ください。ただ今、ご上程いただきました、議案第3号「網走市立学校職員の自家用車の公用使用に関する規則の一部を改正する規則制定について」ご説明申し上げます。

道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令により、「目視等により運転者の酒気帯びの有無について確認を行うこと等」の規定については、令和4年4月1日から施行されており、「アルコールチェッカーの使用に係る規定」については、10月1日から施行される予定として進められてきたことから、自家用車の公用使用にあたり、公用車と同様に、校長は運転前

後に目視等により確認することとし、規則の所要の改正を行うものです。内容につきましては、職員が自家用車を運行した後、運転者の顔色、吐息の異常の有無等を確認するよう規定を追加することと、併せて第3号様式について、アルコールチェッカーの項目など所要の項目と文言を追加するものであり、施行日については、令和4年10月1日とするものです。説明は、以上でございます。

岩永教育長 ただ今、議案第3号につきまして、提案理由の説明がございました。これにつきまして、ご質問あるいはご意見がございましたら、お受けしたいと思います。

佐々木委員 アルコールチェッカーは、各学校分の確保はできているのですか。

小松学校教育部次長 できています。
岩永教育長 他にありませんか。

伊藤委員 自家用車の公用使用は、具体的にいつ使うことを想定しているのですか。

小松学校教育部次長 市内での研修や会議、家庭訪問などを想定しています。

伊藤委員 部活の引率は、対象になるのですか。その場合、土日であっても公用使用となるのであれば、校長はどのような対応をとることになるのですか。

小松学校教育部次長 部活も公用使用に当てはまると思います。学校に寄らずに自宅からまっすぐ部活動に向かう場合などは、電話等で確認してもらうことになるかと思っています。

伊藤委員 何かが起きてしまったからでは遅いので、規則とは別に取り決めを行う必要があると思うので、検討していただきたいです。

小松学校教育部次長 考え方は浸透していると思いますが、今後検討していければと思います。

伊藤委員 例えば、土日の部活であれば、金曜に学校からアルコールチェッカーを持っていき、自宅で検査し、その結果を写真に撮り、確認してもらうでもいいと思います。

小松学校教育部次長 今ありましたご提案を、実態に近い形で、できるだけ進めていければと思います。

岩永教育長 他にありませんか。

中山委員 対応するのは、校長でないとならないのでしょうか。

小松学校教育部次長 校長がいなければ、教頭になることも考えられます。校長、教頭どちらもいないということは考えにくいので、実態にあった形で取り入れていくことになると思います。

岩永教育長 他はいかがでしょうか。
(「ありません」との発言)

それでは、お諮りいたします。
議案第3号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

(「ありません」との発言)
異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

次に、議案第4号「令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

大垣学校教育部次長 議案第4号「令和4年度 全国学力・学習状況調査結果の公表について」ご説明させていただく前に、私のほうからお詫びを申し上げます。
本来であれば、この場では結果の公表について、概要から今後の取り組み等についてご説明させていただくよう準備を進めてまいりましたが、公表に使用する、グラフ作成等に使うツールにつきまして、北海道教育庁からの通知が遅れていることから、現在、届いていない状況にあります。
教育局に問い合わせたところ、昨年度同様、10月に入りましたら連絡が入る予定であるということです。
そこで、今回は、調査の概要と教科に関する調査についてご説明させていただき、今後、ツールが届き次第、残りの結果については作成を進め、改めてご報告させていただきますので、ご了承くださいようお願いいたします。

議案書の8頁と、別冊の資料をご覧ください。

まず、実施内容ですが、本調査は、小学校6年生167名、中学校3年生194名を対象に4月19日に実施しました。今年度は例年の国語、算数の他、平成30年度に実施して以来、3年ぶりに理科を実施しております。

調査対象の児童生徒ですが、この3日前になる15日から17日にかけて、南小学校において13名の児童が新型コロナウイルス感染症の陽性判定を受け、17日から学校閉鎖となりました。そのことを受け、今回の調査対象に南小学校の結果は、含まないものとしています。

2頁から3頁には、「平均正答率」、「平均正答数」、「平均正答率の推

移」を記載しています。「各教科の平均正答率・平均正答数」を見ていただきますと、小学校は国語が全国平均を4.3ポイント下回り、算数が3.8ポイント下回り、理科については3.4ポイント下回りました。

中学校は、全国と比較して国語が0.8ポイント、数学が6.5ポイント、理科は0.2ポイント下回りました。令和3年度と比べ、国語は全国との差が縮まり、数学は広がる結果となっています。

「平均正答率の推移」をご覧ください。調査問題は毎年異なり、平均正答率を年度間で比較することができませんので、全国平均を100とした時の網走市の平均正答率で比較しております。今年度の中学3年生は、令和元年度に小学校調査を受けた学年になります。

4頁から9頁には、教科に関する調査結果を掲載しております。

まず、4ページの小学校国語ですが、全国との差はマイナス4.3ポイント、全道との差はマイナス3.1ポイントです。問題別では、14問中2問で全国を上回りましたが、正答率が高かった上位3問については、無回答率の数を含めて、全国との差が開いた結果となりました。

学習指導要領の領域別では、特に「書くこと」について、全国との差が8.1ポイント下回っており、問題形式別では、短答式について9.9ポイント下回りました。この結果からも書いて表現する力についての課題が見られることが分かります。

次に、5頁の小学校算数は、全国との差はマイナス3.8ポイントで、昨年度より全国との差が開いた結果になっております。学習指導要領にかかわる4領域について、全国を上回るものではありませんでしたが、全国を大幅に下回る領域はありません。平均正答数を示す棒グラフでは、全国平均以上よりも下、9問のところに、一番大きい山ができていることから、より確実な解答ができるよう、基礎基本の定着が課題となります。

次に、6頁の小学校理科は、全国との差はマイナス3.4ポイントで、全国よりやや低い結果になっております。これも、算数同様に学習指導要領に関わる4領域について、全国を上回るものではありませんでしたが、全国を大幅に下回る領域はありません。正答率が低かった下位3問のうち、2問が記述式に関する問題ということで、国語の「書くこと」との関連を図った課題が見られます。

次に、7頁の中学校国語は、全国との差はマイナス0.8ポイントと、全国とほぼ同様となりました。特に、正答率が全国を上回った問題は14問中7問の5割と維持しています。また、平均正答数が全国平均以上の割合についても、全国と同じことから、大きな改善が図られてきたことが分かります。

次に、8頁の中学校数学は、全国との差はマイナス6.5ポイントであり、令和3年度がマイナス3.8から比べて、大きく開きが見られる結果となりました。正答率が低い下位3問中、2問については答えの理由を説明する

問題となっていることから、記述することへの課題が見られます。全体的な正答数が少ない生徒の割合が多く、設問ごとで見ても、全国を上回った問題は14問中1問だけでした。また、国語に比べ、無回答率も高い傾向が見られました。

次に、9頁、中学校理科は、全国との差はマイナス0.2ポイントであり、全国と同様の結果となっています。正答率が全国平均を上回った問題が21問中9問、学習指導要領の領域別の出題では、1領域で全国を上回り、1領域で同率、残り2領域においても、ほぼ全国と同じ結果となりました。平均正答数の全国平均以上の割合では、全国を上回るなどの成果を出しています。

課題のある教科、領域は学校ごとに異なっております。現在、各学校が調査結果を分析し、学校全体で共通して取り組むことや、児童生徒一人ひとりの学力に応じて指導することなどを確認し、改善に努めているところです。

今後、北海道から出る、今年度の分析ツールを活用し、児童生徒質問紙、学校質問紙の分析を行い、学習と生活等の関連や、指導改善のための具体的な手立てについてお示しさせていただきます。

以上で説明を終わります。ご審議よろしく願いいたします。

岩永教育長

ただ今、議案第4号につきまして、提案理由の説明がございました。これにつきまして、ご質問あるいはご意見がございましたら、お受けしたいと思います。

佐々木委員

記述式に対する苦手感が多い印象ですが、教育委員会から子ども達に対するアプローチは考えているのですか。

大垣学校教育部長

今は考えていませんが、ちょうどオホーツク教育局と各学校で指導訪問を行っているところであり、資料集めをしている段階です。アプローチについては、今後ご提示できればと思います。

岩永教育長

他はいかがでしょうか。
(「ありません」との発言)

それでは、お諮りいたします。
議案第4号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。
(「ありません」との発言)

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。
以上で本日の案件につきましては、すべて終了いたしました。その他、

案件以外で何かございますか。

田口学校教育部長 お詫びなのですが、8月19日に開催された第9回網走市教育委員会で承認をいただきました、議案第2号「網走市教育委員会事務点検・評価報告書」において、一部誤りが確認されたため修正させていただきたくお願い申し上げます。

修正内容ですが、2点ありまして、1点目は、6頁の「4 健やかな体の育成」の1項目目、「学校プール管理事業」でございますが、取組実績の1つ目の点の2行目※印の次ですが、3校となっているのは、2校の誤りですので修正願います。

2点目は、8頁の、「5 支援が必要な子どもに対する教育体制の充実」の2項目目、「特別支援教育研修事業（継続）」でございますが、本事業の研修会は、コロナ禍のため開催中止となっておりましたので、取組実績に「研修会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止」を掲載させていただき、その下の成果については、削除する旨修正願います。

以上、修正しお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。

岩永教育長 何かご質問等ございますか。
（「ありません」との発言）

伊藤委員 議案を遡ることになりますが、網走小学校のプラスバンドの補助に関して修学旅行などの事前に分かっている出費とは別で、急な出費になるところで、それができない家庭も多いと思います。

そのような家庭に対して、何か補助などは考えていますか。

田口学校教育部長 体育文化振興費補助金で対応できるかと思います。

大垣学校教育部次長 父母会が立ち上げる協賛会での協賛基金によって、各家庭に差が生じないように賄うことができると思います。

伊藤委員 分かりました。

次に、先日、新聞を読んでいて20代の教員が休職されるケースが多いという記事を見ました。

網走市内ではどのような状況でありますか。

田口学校教育部長 ある学校では、3名の教員が休職しています。ほかの学校でも、1～2名が休職しているところもあります。

岩永教育長 20代に限らずということですか。

田口学校教育部長 20代に限りませんが、20代が多く、入ってきてすぐ休職してしまうことも

あります。

伊藤委員 それに対する対策は上手くいっているのか、いないのであればどのような取り組みを考えているのか、教えてください。

田口学校教育部長 期限付の教員を探すことや、学校内でカバーしていますが、なかなか苦慮しているところです。
道教委にお願いして募ることなどをしていますが、現実的には教員のなり手不足という問題を抱えているところです。

岩永教育長 他に何かご質問等ございますか。

中山委員 網走小学校のプラスバンドの補助について、子どもは部員の数だと分かりますが、大人は保護者や引率など何名程度を想定していますか。

小松学校教育部次長 大人は引率教員のことで、前は4名、今年は5名で算出しています。

中山委員 分かりました。

岩永教育長 他に何かご質問等ございますか。
（「ありません」との発言）

それでは、以上をもちまして本日の教育委員会を閉会させていただきます。お疲れ様でした。

【午後 3 時 5 8 分 閉会】